



ごみ処理場の全景予想図（イメージ図）

新ごみ処理場、委員会でも否決！ 本会議では276億円で可決！

久喜市は、2027年完成予定で、

菖蒲地域に新ごみ処理施設を整備します。9月議会にその契約内容が示され、議会で賛否が問われました。

◆問題1 「価格の高さ」

総額422億円には、既存施設の撤去費用や管理費も含み、市の負担は250億円弱。ごみ処理トン当たりの経費も他の1・5倍と試算されます。

これは集客目的の整備費が大きく膨らみ、その分約26億円。「屋上庭園」「ランニングコース」など必要と思えない施設が存在が原因の一つです。

◆問題2 なぜ、ここまで？

ごみ処理施設は「余熱利用施設・市民の森・緑の公園」と機能も、外観上も一体の施設として位置づけてしまいました。地元や市民は高額な税負担で過度の豪華施設を望んでいるのか疑問です。

◆問題3 環境配慮型になっていない

外観のイメージと違い、CO2排出量など環境への配慮が欠けていることです。

これまで分別していたプラスチックごみは「全量焼却」へ転換です。

家具など粗大ごみを再生し、リユース（再使用）を提案していますが、市は「破砕し焼却へ」の方針です。

市は「ごみ処理場の建設を受け入れていただいた近隣・地元の市民に配慮した施設だ」といいます。しかし、庭園や丘広場などの高額な「にぎわい施設」は地元からの要望ではありません。

日本共産党久喜市議団の提案

- ① プラスチックの分別再資源化を継続すること。粗大ごみは再生しリユースを。
- ② 新たなにぎわい施設を作ることによる、周辺道路の渋滞対策や安全対策。設備の簡素化などを地元の皆さんとも協議をするよう提案します。

住民要求実現で住みよい久喜市を 日本共産党久喜市議団

JR駅前に立体道路は ほんとうに必要か？



東鷲宮駅の東側にイオンの後にできるスーパーの2階に「駅前から立体通路を接合させる」ペDESTリアンデッキの設置が示されました。一見便利で良いのでは、の意見の一方で、「必要性がわからない」「できても地元は使わないのでは」「その金を大雨水害の対策に回してほしい」との声が寄せられています。金額は「設計費に5460万円、総工費に約4億円」です。絶対必要施設に限定すべきだと私は考えます。

杉野 おさむ

秋谷病院の開院予定は



済生会病院が加須市へ移転後、秋谷病院が開院する予定です。9月議会で移転に伴う進捗について質問。

秋谷病院は8月3日に保健所

消防機関と協議。病棟の引き渡しについては協議・調整中。市は支援について相談を受けている。

未契約ということだが何か問題が発生しているのか。

内容については公表できない。開院するとの保障はないのか。契約は未成立だが、開院に向けて協議をしている段階。

医療過疎とも言える栗橋地区です。開院に向け今後取り組みを行います。石田 としはる

理科大跡地無償譲渡



久喜市は東京理大誘致のときに、約40億円の公費負担をしました。その後、20年で撤退となり、半分の敷地は東京理科大による物流センターへの売却となりました。残りは市民が使う予定でした。しかし、約3億円をかけた改修したにもかかわらず、2転3転し、公共施設としては使わない方針に切り替えられ、今回看護専門学校への無償譲渡です。

市民に夢と希望を語っておきながらの裏切りです。今ある建物を大事に活かすことこそ必要です。

渡辺 まさよ

9月議会 日本共産党久喜市議団が提出した意見書

意見書 内容	賛成会派	反対会派	結果
政府による安倍元首相の国葬の強行に抗議する（共産・市民提出）	共産・市民 ・無会派	みらいの会・公明党 新しい風・あさかぜ	否決
統一協会との関係を政府の責任で調査し、関係を断ち切ること	共産・市民 ・無会派	みらいの会・公明党 新しい風・あさかぜ	否決



久喜市議団
ブログ ぜひ

反対した議員は、調査し関係を断ち切ることに反対したことになります。残念です。